

狙われる!? 18歳・19歳

「金」と「美」の消費者トラブルに気をつけて！ 講座報告

今日の講座内容

1. 寸劇で学ぼう「金(カネ)のトラブル事例から
2. 相談してみよう「美のトラブル事例」から



○サボキャラクター
○サボくん

目標

成年年齢引下げに伴い、予想される消費者トラブルを理解し、卒業後の暮らしに役立てる。



中央大学杉並高等学校体育館にて

2021年11月24日、中央大学杉並高等学校にて3年生10クラス向けの講座を行いました。

成年年齢引下げにより、来年の4月1日から何が変わるのか？何に気をつけたらよいのか？について、当事者である高校生と一緒に考えました。若者からの相談で多いマルチ商法の生徒による寸劇やネット通販の定期購入の事例で消費生活センターへの模擬相談を交えての講座でした。

【生徒の感想】

- ・うまい話に騙されないこと。うまい話はまずないと思って買い物したい。
- ・買い物が契約することだということを意識して、特に大きなお買い物は慎重にするべきだと感じた。
- ・契約書に書いてあることをしっかりと端から端まで読もうと思った。



「私も騙される！（騙される可能性がある）」 ～でも対処法がわかっているから大丈夫！～ 講座報告



文京高等学校体育館にて

【生徒の感想】

- ・勇気を出して相談することの大切さを学んだ。
- ・実際に電話を掛ける時の様子が分かり、安心した。
- ・トラブルに遭ったとしても対処できる自信が付いた。

2022年3月18日、東京都立文京高等学校2年生9クラスのセーフティ教室で講師を務めました。

2022年4月1日に民法の成年年齢が引き下げられ、ここにいる生徒たちは18歳になったとたんに未成年者取消しがなくなります。

そこで、多くの若者が被害を受けているマルチ商法の寸劇を演じてもらい、勧誘のどこが問題なのかを確認しました。さらに、消費生活センターへの模擬相談を行い、対処法を学びました。

2021年12月15日

山梨県 大学と連携した消費者啓発講座

於：都留文科大学

今日の講座内容

1. 18歳で大人になるってどういうこと？
2. 若者に多い消費者トラブル事例と注意点
3. ネットショッピングで確認！契約の

若者に多い消費者トラブル 「投資で儲かるとしたら…」

【事例】

大学の先輩から「投資で儲けている人を紹介できる」と言われ、先輩の知人Aと会った。Aから「海外のバイナリーオプションで確実に儲かる方法を教える」と言われ、**海外事業者のサイト**で取引口座を開設した。Aから指定された口座に10万円振込んだ後、取引口座の**残高を見ると20万円に増えていた**。Aから「次は30万円。お金がなければ**学生ローン**を組めばよい。**儲かればすぐに返済できる**」言われ、ローン会社に連れていかれた。借りた30万円を指定口座に振込んだ後、100万円に増えていたので出金しようとしたが、業者が応じてくれない。

夢を叶えたい

親孝行

老後資金の不安

Copyright©2020 077 All Rights Reserved

13

都留文科大学で、18歳成年年齢引下げをテーマに、若者に多い消費者トラブル事例と注意点を伝えました。また、教員を目指す学生の方々であったため、Cサポの中学生向け教材を用い、契約の基本、ネット通販の注意点を学ぶとともに、教材活用についても触れました。

若者に多い消費者トラブルの1つとして、バイナリーオプションを取り上げました

主催者の感想

分かりやすく、参加者が友人等に情報を提供してもらえることを期待できる内容だった。